

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年6月6日(2019.6.6)

【公開番号】特開2017-221563(P2017-221563A)

【公開日】平成29年12月21日(2017.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2017-049

【出願番号】特願2016-120696(P2016-120696)

【国際特許分類】

A 6 3 H 3/36 (2006.01)

A 6 3 H 33/26 (2006.01)

【F I】

A 6 3 H 3/36 A

A 6 3 H 33/26 A

【手続補正書】

【提出日】平成31年4月24日(2019.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内外を連通する孔部を有する本体と、  
前記孔部に挿通され、前記本体の内部に収容される収容部と、前記本体の外部に露出する露出部と、を有する動作部と、  
前記本体に収容され、磁石回転軸に回転可能に支持された磁石を有し、  
前記磁石は本体内で移動可能であり、前記動作部は前記磁石の本体内での移動に応じて揺動可能な動作人形。

【請求項2】

請求項1に記載の動作人形において、  
他の動作人形と対向させた際の前記露出部は、互いに移動した位置に備えられている動作人形。

【請求項3】

請求項1または2に記載の動作人形において、  
前記動作部は腕である動作人形。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る動作人形は、内外を連通する孔部を有する本体と、前記孔部に挿通され、前記本体の内部に収容される収容部と、前記本体の外部に露出する露出部と、を有する動作部と、前記本体に収容された駆動部と、を備え、前記駆動部は、揺動回転軸と、前記揺動回転軸を中心に揺動可能な揺動部材と、前記揺動部材に支持される磁石部と、を有し、前記揺動部材の揺動に応じ、前記動作部が揺動することを特徴とする。また、本発明に係る動作人形は、内外を連通する孔部を有する本体と、前記孔部に挿通され、前記本体の内

部に收容される收容部と、前記本体の外部に露出する露出部と、を有する動作部と、前記本体に收容され、磁石回動軸に回動可能に支持された磁石を有し、前記磁石は本体内で移動可能であり、前記動作部は前記磁石の本体内での移動に応じて揺動可能であることを特徴とする。